

かまがわ

第30号
2020.5

診療科紹介

臨床研究推進センター

小児外科 (専門外来新設のお知らせ)



小児用車椅子を御寄贈いただいた京都洛翠ライオンズクラブの方々

もくじ

1. 診療科・中央部門紹介

臨床研究推進センター (CTREC)
小児外科 (専門外来新設のお知らせ)

2. トピックス

- ・かかりつけ医について
- ・小児医療センターでの学生自主活動による
プラネタリウム企画
- ・小児用車椅子を御寄贈いただきました

3. 健康・予防の豆知識

- ・臨床検査
- ・くすり
- ・病気
- ・栄養

4. 病院からのお知らせ

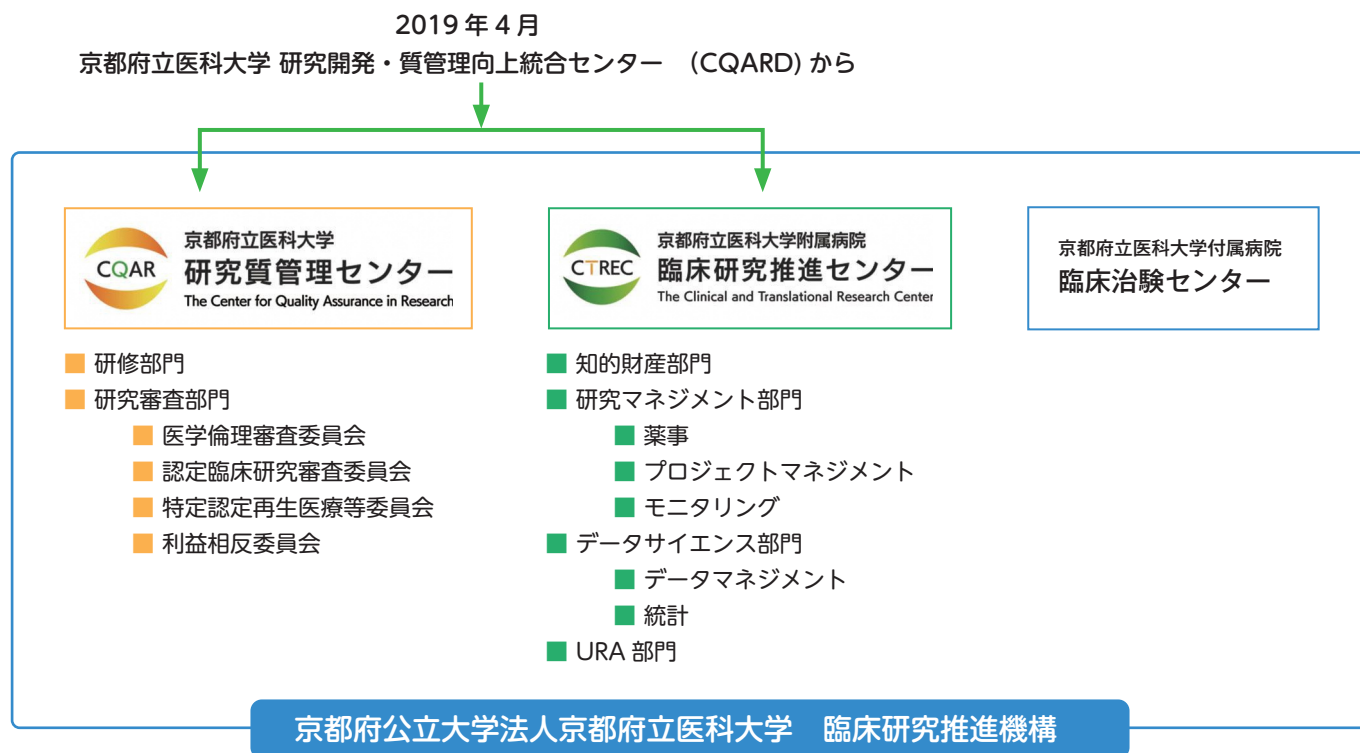
基本方針

- 高度で安全な医療を提供します。
- 患者さんの権利を尊重し、患者さん本位の医療を提供します。
- すべての医療人は互いに連携し、チーム医療を推進します。
- 新しい医療を開発するとともに、未来を担う医療人を育成します。
- 京都府における基幹病院として、地域医療に貢献します。

患者さんの権利

- 個人として尊重され、平等に良質な医療を受けることができます。
- わかりやすい言葉や方法で、十分な説明を受けることができます。
- 十分な説明を受けた上で、自らの意思で治療方法等を決定することができます。
- 医療に関する個人情報やプライバシーは、保護されます。
- 診療録等に記録された自己の診療内容について、情報提供を受けることができます。
- セカンドオピニオン (他の医療機関等の意見) を希望される場合は、紹介を受けることができます。

当センター（CTREC）は、学内・学外を問わず臨床研究や治験を行う研究者の支援を目的として京都府立医科大学附属病院に開設されました（2019年4月にCQARDを改組）。（下図をご覧ください）



CTREC は 4 部門を持つセンターとして以下の支援を行っています。

(1) 知的財産部門

知的財産の観点より次の業務を担当し、質の高い研究の実施を支援します。

- ・ 臨床研究に繋がる有望な医療ニーズの発掘、医薬品・医療機器に関するシーズ情報の知的財産戦略策定
- ・ 特許等出願管理・権利化、企業とのマッチング・ライセンスアウトなどの実用化支援
- ・ 医師主導治験・臨床試験等におけるデータの利活用を含めた契約作成

(2) 研究マネジメント部門

研究の適正・円滑な実施を支援します。

研究の着想段階、計画立案・実施、研究成果の発信まですべての段階において、豊富な経験に基づき研究を支援します。また、臨床的課題の解決を目指す臨床研究や薬事承認取得を目的とする治験などについては、他部門と連携し多角的に研究支援を行います。

(3) データサイエンス部門

信頼性の高いデータの質管理・統計解析システムを構築します。

臨床試験の実務に精通した生物統計家とデータマネージャーが、研究の立案段階から統計解析及び報告書・論文作成までの各段階で助言・支援を行います。また、生物統計学教室と連携し、研究デザイン策定、統計解析手法に関する助言・支援も行っています。

(4) URA 部門

研究開発内容について一定の理解を有しつつ、研究資金の調達・管理、知財の管理・活用等をマネジメントする人材（University Research Administrator）の育成及び定着に向けたシステムを整備し、研究者の研究活動活性化のための環境整備及び大学の研究開発マネジメント強化を行います。

■ 小児外科について

小児外科は、主に0-15才までの小児（新生児期・乳児期・幼児期・学童期・思春期）の、心臓外科、脳神経外科以外の外科疾患の治療を行う診療科です。また、16才以上の患者さんでも小児外科特有の疾患の場合は当科で治療を行っています。

当科では2020年1月より専門外来として新たに小児排便外来と漏斗胸外来を新設し、毎週金曜日に隔週で診察できるようにしました。また、新患外来を月曜から金曜まで毎日対応できるように変更いたしました。

■ 小児排便外来

便秘とは、排便回数が週に3回未満あるいは5日以上でない日が続く、または排便に苦痛や困難を伴う場合をいいます。便秘は腸管に何らかの異常があることで起こる「器質性便秘」と食生活や排便習慣などに問題があることで起こる「機能性便秘」に分けられます。小児の便秘ではその90～95%が機能性便秘と言われています。また、器質性便秘には手術治療が必要なこともあります。

小児で便秘を発症しやすい時期は、個人差はありますが、乳児における食事移行期、幼児におけるトイレトレーニング期、学童における通学開始期となっています。慢性便秘が長期にわたり悪化すると、腸管内に多量の硬い便が貯留することで腸が拡張し、腸管からの便意を促す指令が弱くなったり、便が漏れてしまうこともあります（遺糞症）。

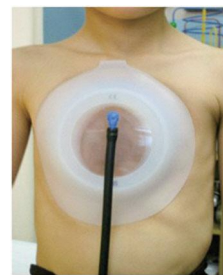
当院は小児の器質性便秘と機能性便秘の鑑別のための専門的な検査を行うことができる京都府唯一の施設であり、また、管理困難な慢性便秘症に対する治療経験も豊富です。子供の排便にお悩みのことがあれば是非ご相談ください。



■ 漏斗胸外来

漏斗胸とは、肋軟骨の過成長により前胸部が陥凹する病気です。漏斗胸は重篤な症状を起こすことは少ないですが、見た目の点から一生の問題となり得ます。最近では思春期に変形が進行することも知られてきています。当外来では専門医師が、状態把握、治療法の選択、手術適応の決定、手術時期の決定などを豊富な経験から一緒に相談させて頂き、漏斗胸の方がよりよい生活が送れるようにできればと考えています。

当院では、1999年から漏斗胸に対するNuss手術を取り入れ、全国で2番目に早い開始となり、京都市内では最も多く症例を手がけています。さらに、当院で行っている治療は、手術治療だけでなく、バキュームベルなどの身体に優しい治療も行っております。まずは相談からで結構ですので、紹介状有り無しにかかわらず、いつでも受診して下さい。



■ 小児外科診療について

京都府はもちろん、滋賀県、奈良県、大阪府、三重県、岐阜県なども医療圏であり、365日24時間体制で新生児や救急症例を受け入れており、迅速に治療を行っています。

- 初診外来 月～金 午前（要予約）
- 小児排便外来 第1、3、5週 金曜日午前
- 漏斗胸外来 第2、4週 金曜日午前

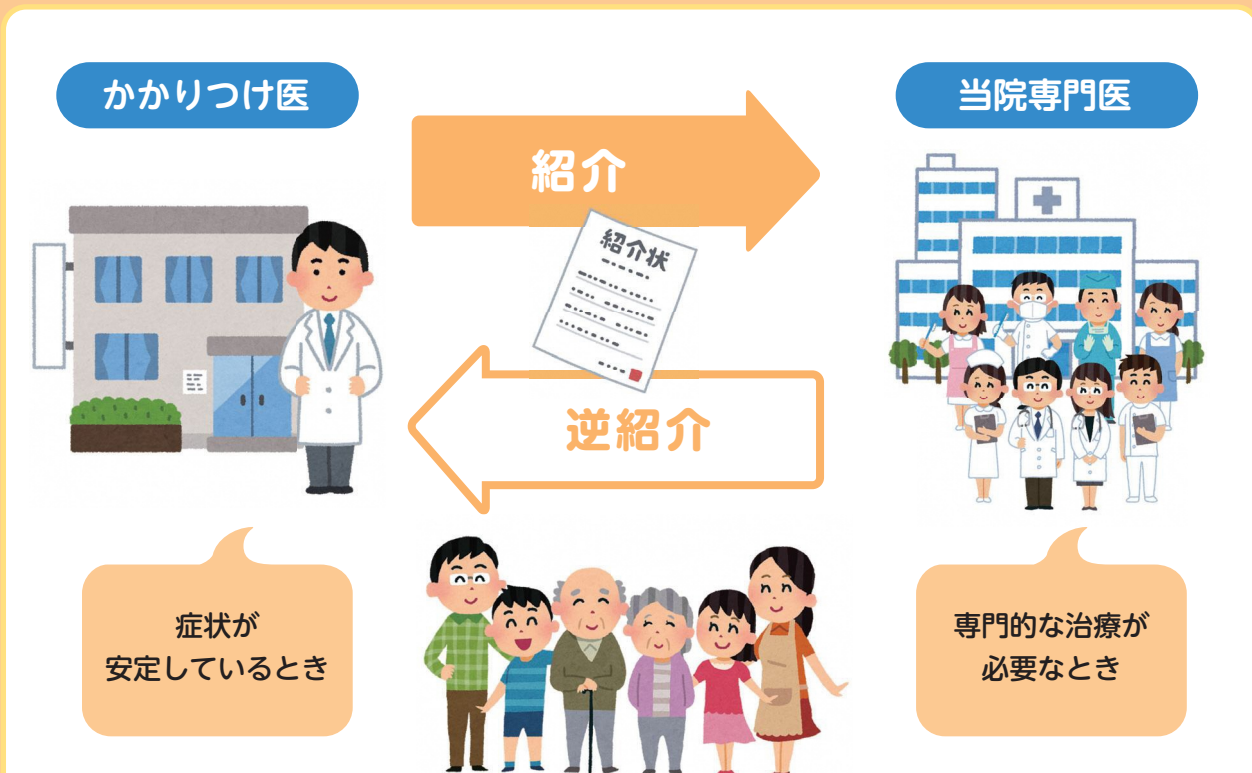
Tel 075-251-5043（小児医療センター外来）

※救急疾患は別途救急室で対応します。教室HP（<http://pedsurg.kpu-m.ac.jp>）もご覧ください。

京都府立医科大学附属病院を受診される患者さんへ

当院では『症状が安定した場合は かかりつけ医を紹介しております』

患者さんに対し、「かかりつけ医」と当院医師（大学病院の専門医）が
役割分担を明確にし、連携しながら継続的に治療を行います。



当院医師と「かかりつけ医」が「紹介状」を通して患者さんの診療情報を
交換しますので安心です。

担当医・看護師がかかりつけ医を紹介させていただきます。
②番にかかりつけ医検索窓口を設置しており、
お近くの医療機関を検索させていただきます。



外来棟1階 総合案内近く



小児医療センターでの学生自主活動によるプラネタリウム企画

令和元年12月26日に、本学の学生が子どもたちへ笑顔を届けるため、自ら企画し、当院小児医療センターにてプラネタリウムを上映しました。本企画は、一般社団法人「星つむぎの村」の方々にご協力いただき実施しました。上映は3回にわたって行われ、センター内のカンファレンスルーム天井に星空が映し出されました。

学生の感想

臨床実習を行い、病棟内で様々な患者さんと接する機会を持つ中で、患者さんは、想像以上に大きな不安を抱えておられるのだ、ということを感じました。

しかし、医師免許を持たない学生は、見学実習が中心になることから、何も力になれないことに対して、とても悔しい想いをしてきました。そのため、今回、プラネタリウム企画を実行し子どもたちに笑顔を届けてきた方のお話を聞いた時はこれだ！と思い、同じ志を持つ学生が集まり計

画してきました。

カンファレンス室の天井に満天の星空が広がった時の子どもたちの歓声は一生忘れません。「またきてね」と言ってくれた子もいて、すごく嬉しかったです。医学生の立場から患者さんを笑顔にできると証明でき、とても良い思い出ができました。

企画の幹部仲間、当日手伝ってくれた学生ボランティアの方々、そして素晴らしいプラネタリウムを提供して下さった「星つむぎの村」の方々には心から感謝します。



- ① 細井小児科診療部長と「星つむぎの村」の高橋様と跡部様
- ② 会場の準備を行う本学学生
- ③④ カンファレンスルーム天井に映し出される天体と星空



小児用車椅子を御寄贈いただきました

京都洛翠^{らくすい}ライオンズクラブより、当院へ小児用車椅子を御寄贈いただきました。

令和元年12月24日、京都洛翠ライオンズクラブ会長の松島正雄様から夜久病院長に目録が贈呈されました。御寄贈いただいた車椅子は、小児医療センターにて入院中の子どもたちが大切に使用させていただいております。



① 感謝状贈呈

夜久病院長（左）から松島様へ感謝状を贈呈しました。

② イラスト

絵本作家で京都市こどもみらい館館長の永田萌様が描いたイラストです。

③ 贈呈された5台の車椅子

京都洛翠ライオンズクラブの設立30周年を迎え、メンバーの皆様が子どもたちに心のこもったプレゼントをクリスマスに贈ることを企画してくださり、実現しました。

健康・予防の豆知識

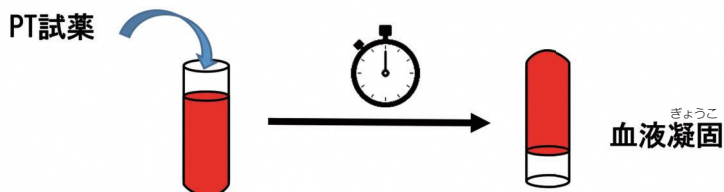
臨床検査の豆知識

臨床検査部 連載企画 第21回

プロトロンビン時間 (PT) 検査



PT 検査は血液に PT 試薬を加え血液が固まるまでの時間を測定する検査です



- ✓ 血液が固まりやすいと診断された方には 経口抗凝固薬（血液をサラサラにする飲み薬）が処方されます。
- ✓ 経口抗凝固薬の一つに【ワルファリン】があります。
- ✓ 【ワルファリン】の効果は患者さん毎の個人差が大きく、その指標として PT 検査 が利用されます。

くすりの豆知識

薬剤部 連載企画 第26回

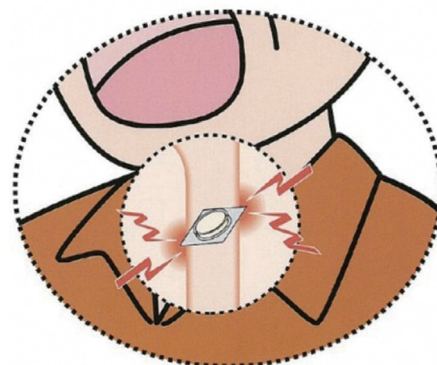
錠剤ヒート (PTP) 包装シートにあるマークについて



錠剤ヒート (PTP) 包装シートの裏面には、「おしだす」と書かれたマークが表記されています。
このマークは、何を意味しているのでしょうか？
これは、PTP 包装からのお薬の取り出し方を示しています。
お薬は包装シートから取り出してお飲みください。

包装シートのまま飲んでしまうと、のどや食道にキズをつけたり、食道や胃に突き刺さって穴をあけたりして、おおきな傷害を招くことがあります。

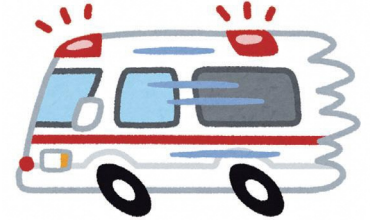
お薬は、必ず錠剤包装シートから取り出して飲んで下さい。



脳卒中は“突然倒れる”というイメージが強いですが、代表的な症状は“ろれつが回らない”、“顔面を含む半身の脱力”、“言葉がでてこない”などです。これらの症状を簡単にチェックできるFASTという方法があります。

FASTは顔の麻痺（Face）、腕の麻痺（Arm）、言葉の障害（Speech）の頭文字の組み合わせで、顔に口のゆがみがないか、手足が挙げられるか、言葉がしゃべれるかをみるテストです。一つでも当てはまる症状があれば、症状が軽くてもすぐに救急車を呼んでください。

FASTのTは発症時刻（Time）のことです。脳卒中は発症してから4.5時間以内ならtPAというお薬で、8時間以内なら機械的血栓回収療法で詰まった血管を再開通させることができます。脳卒中かなと思ったら、FASTを思い出して急いで病院へ来ててください。



骨を元気に！カルシウムたっぷりメニュー

今回はカルシウムについてのお話です。カルシウムは、不足すると骨や歯が弱くなります。骨や歯を強く保つために、カルシウムをしっかり摂ることと、カルシウムの吸収をたすけるビタミンDを含む食材と一緒に摂ることが大切です。

カルシウムをしっかり摂るためのおすすめレシピとして、病院で実際に提供している「鮭とほうれん草のグラタン」を紹介します。牛乳やホワイトソース、チーズにカルシウムがたっぷり含まれるだけでなく、鮭などの魚類にはビタミンDが多く含まれています。



鮭とほうれん草のグラタン

材 料

生鮭	……………	一切れ (70g)
マカロニ	……………	10g
たまねぎ	……………	40g
ほうれん草	……………	15g
マーガリン	……………	小さじ1
ホワイトソース	……………	70g
牛乳	……………	45ml
粉末コンソメ	……………	適量
ピザ用チーズ	……………	7g
粉チーズ	……………	適量

- ① 鮭は食べやすい大きさに切る。
- ② マカロニはゆでて水気をきる。
- ③ タマネギはうすくスライスする。
- ④ ほうれん草は3センチ程に切る。
- ⑤ 鍋にマーガリンを溶かしてタマネギを炒める。
- ⑥ 透き通ってきたらほうれん草、牛乳、コンソメを加えて加熱する。
- ⑦ 火が通ったら、ホワイトソースを加えて混ぜる。
- ⑧ 均一に混ぜたら火を止め、マカロニを混ぜておく。
- ⑨ 器に鮭とソースをいれ、チーズを上にかけて、オーブンまたはトースターで15分程加熱し、鮭に火が通ったら完成。

看護部の公式 LINE アカウントを開設しました！

府立医科大学附属病院看護部では、スマートフォンなどから利用できる LINE の公式アカウントを開設しました。看護部で行う各種ご案内やお知らせなどをお届けします。

また、インターンシップや見学会の案内などの採用情報もお知らせする予定ですので、ぜひお友達追加をお願いします。



京都府立医大小児医療センター
マスコット フレフレちゃん

LINE の公式アカウントは、右の QR コードを読み取って登録してください！

看護部 LINE



一緒に

看護の道を目指しませんか？

看護を通して共に成長する仲間を募集しています！

私たちは「世界トップレベルの医療を地域へ」を病院の理念とし、「その人らしさを支える温かな看護」「タフでしなやかな看護」を提供します。令和 2 年度看護師・助産師募集要項は、[看護部ホームページ](#)に掲載されています。

問合せ先：総務課 人事給与担当 (075-251-5211)

ホームページ： <https://www.h.kpu-m.ac.jp/kangobu/saiyou/bosyuu.html>



看護部が大切にしている理念

府民の健康を守り責任ある看護をするために、豊かな人格と感受性を持ち、患者さん及び家族の痛みや苦しみが判り、高いレベルの援助ができる。

この病院は、明治 5 年に府民の協力を得て設立されました。「世界トップレベルの医療を地域へ」を病院の理念とし、患者さん本位の安心・安全な先進医療の提供、チーム医療の推進、新しい医療の開発と未来を担う医療人の育成を掲げ、地域に根ざした医療への貢献を目指しています。



副病院長兼看護部長
藤本 早和子



休診日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

初診受付時間 午前 8 時 45 分から午前 11 時まで

※再診受付時間は、各診療科にお問い合わせください。

敷地内は全面禁煙としております。ご理解とご協力をお願いします。

次回
2020年9月
発行予定



京都府立医科大学附属病院

University Hospital Kyoto Prefectural University of Medicine

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路 upper 梶井町 465

電話：075-251-5111（代表）

HP：<https://www.h.kpu-m.ac.jp>